

任命（再任）理由

黒部氏は、令和2年まで株式会社東芝研究開発センターにおいて常務待遇の首席技監であり、研究機関における組織のトップも経験し、研究開発マネジメントの経験が豊かで強いリーダーシップを有している。

また、半導体デバイス・材料全般を専門分野とし、スマートフォン等に用いられているNAND型フラッシュメモリの研究開発や海外の半導体メーカーとの共同開発プロジェクトを推進したほか、機械システム分野では自動荷降ろしロボットや社会インフラ検査・モニタリング技術の研究開発など、専門外の分野のさまざまな技術グループのマネジメントについても経験が豊富である。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの理事長就任後は、効率的な執行体制の確保や新たなニーズへの対応のため、組織改編及び複線型人事制度の構築を実施し、機動性と柔軟性のある組織運営を行っている。

研究開発の分野では、障害者用具の研究開発やヘルスケア分野の支援体制強化など社会課題解決に向けた取組を展開している。さらに、獲得困難な外部資金導入研究を含め、近年の実績を大きく上回る額の外部資金を獲得している。

以上より、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの理事長として、適任であると判断したものである。